



林武「十和田湖」

藤島武二、梅原龍三郎、小磯良平、猪熊弦一郎らによる —

# 国立公園

# 79景展

1994年  
6月10日(金)~6月26日(日)

開館時間/午前9時~午後5時(展示室入室は午後4時30分まで)  
毎週金曜日は午後7時まで開館(展示室入室は午後6時30分まで)  
月曜日休館 初日は午前10時開展

高松市美術館 高松市紺屋町10-4  
TEL (0878) 23-1711

入場料/一般700円・高大生400円・小中生200円(前売および団体20名様以上は2割引)

主催/高松市美術館・四国新聞社・西日本放送 協力/(財)国立公園協会



山本貞「仲間川原生林」



和田英作「三保富士」



満谷国四郎「榎石島の帰帆」



高島達四郎「琴平宮」

## 国立公園79景展

日本に初の国立公園が誕生してから今年で60周年を迎えます。国立公園は日本の自然美を保護し活用するために設けられました。国立公園協会ではその事業をひろく社会に紹介するため、これら公園の風景画を日本を代表する洋画家に依頼し収集してきました。北は利尻札文サロベツ国立公園から南は西表国立公園まで、そして私たちに身近な瀬戸内海国立公園など28の国立公園を描いたそれらの絵画は現在79点になっています。藤島武二、有島生馬、梅原龍三郎、小磯良平、林武、猪熊弦一郎など世代や画風の違う画家たちによって、日本の風景美がどのように描き出されているか、79景の旅でお楽しみください。

次回展覧会のお知らせ

高松市美術館コレクション展

7月1日金～7月10日(日)

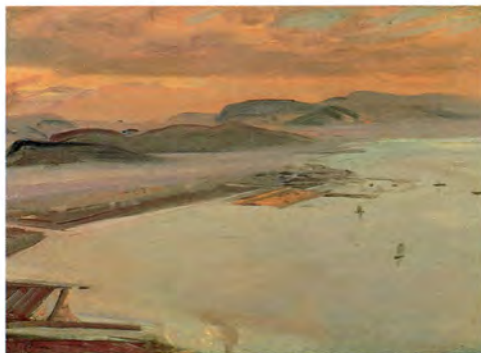
催し物のお知らせ

ミュージアム・ライブ

藤浩志のインсталレーション+

サウンド・コラージュ・パフォーマンス

8月20日(土)



藤島武二「屋島よりの展望」